

光 国内感染拡大が阻むGoTo効果 額 流 通 業態問わずデジタル活用の深化へ エネルギー 不確実性が高まる中最適解を模索 発 天神ビッグバン第1号が秋に竣工 再 銀 行 政府主導の地銀再編には平静保つ 運

輸 九州新幹線も貨客混載で収入増へ

療 公的支援も病院収入減埋められず 学 授業はオンラインと対面を併用へ 用 コロナ禍で地場企業にも好機到来 体 デジタル化で住民サービス向上も 業 商機拡大のカギを握るスマート農業

http://www.kyushu01.com

医

大

採

自

農





九州・沖縄を担うトップ群像

「DX社会到来で大学デジタル教育強化」

MEMO

- ●1947年9月22日生まれ
- ●熊本市出身
- ●熊本大工学部卒

積水化学工業勤務を経て80年崇城大に転じ2003年12月君が淵学園理事長、同大学長に就任。日本私立大学協会九州支部長。趣味のゴルフの話になると笑み。実はスコアよりドライバーの飛距離に一喜一憂だそうだが「最近は目が悪くなって、弾道を見失ってしまう」と苦笑い。



2020年は新型コロナが社会に 大きな影響を及ぼした。本学も、 学生や教職員の生命、安全を守る ことを第一に対策を講じた。授業 の面では、12年度に学費を下げて、 パソコンの所有と利用を義務付け、 システム構築していたのが幸いし、 遠隔授業を円滑に導入することが できた。

一方で新型コロナは、社会のデ

ジタル化を加速させるきっかけにもなった。本学は20年4月、情報学科にデジタル化社会の人材を育成する未来情報コースなどの3コースを新設し、その研究開発拠点「IoT・AIセンター」を開設した。今後は、私的デバイスの活用やペーパーレス化を図り、DX社会の到来も見据えて、EdTech(エドテック)を推進したい。また、文部科

学省が推進する「数理・データサイエンス教育」にも取り組む。全学対象に、AIの情報源となるビッグデータなどをカリキュラムに組み込んだ。

本学は熊本地震で被災し再建に 苦心したが、情報学部の志願者数 は、その後4年で倍増した。今後 も変革を恐れず「学生の心に火を つける」教育に心血を注いでいく。

197 Zaikai Kyushu / JAN.2021